

会 議 録

会議の名称	令和5年度第2回ふじみ野市社会教育委員会議			
開催日時	令和5年11月13日（月） 開会時刻 午前10時00分 閉会時刻 午後12時20分			
開催場所	ふじみ野市役所 第2庁舎 3階 B302会議室			
出席した者の 氏名 （委員15人 中12人出席）	役職名	氏名	役職名	氏名
	議 長	斎 藤 宏	委 員	長 谷 川 節 子
	副 議 長	中 窪 由 香 理	委 員	大 久 保 昭 男
	委 員	山 口 ゆ か り	委 員	岩 舘 豊
	委 員	千 葉 信	委 員	小 澤 真 樹
	委 員	石 川 健 一	上福岡西公民館長	内 田 徳 子
	委 員	今 井 志 子	事務局(課長)	永 倉 秀 雄
	委 員	江 科	事務局(副課長)	小 林 久 美
	委 員	越 川 直 樹	事務局(主事補)	土 屋 瑠 奈
会議の議題	(1) 第4期教育振興基本計画（国）について (2) 第3期教育振興基本計画（市）策定の進捗状況について (3) ふじみ野市公民館運営審議会からの建議内容について			
会議の公開又は非公開の別	公開			
会議の非公開の理由				
傍聴人の数	0人			
発言の内容	別紙「発言の要旨」のとおり			
会議資料	別添のとおり			
事務局	教育部 社会教育課			
議事の確定	確定年月日	令和5年11月 日		
	記名押印	役職名 議 長 斎 藤 宏 ㊟		

別紙

発言者	発言の要旨
事務局 (小林)	開会 欠席者 3 名で会議成立、傍聴者 0 名の報告
永倉課長	挨拶
斎藤議長	議事 1 「第 4 期教育振興基本計画（国）について」議事進行
永倉課長	説明
大久保委員	「ふじみ野市社会教育委員会議資料」資料に基づき説明
斎藤議長	質疑応答
石川委員	<p>・スポーツ分野が教育委員会から市長部局に管轄が変わった。併せて、スポーツ施設の減免制度がなくなった。公民館も同様。毎年減免申請を提出することで、社会教育団体であるという意識が持てたのかもしれないが、今は、スポーツ団体の活動が社会教育であるという意識がなくなってきた。今日の説明で社会教育の必要性を改めて認識したので、もう一度足元を見直したいと思った。</p>
大久保委員	<p>・自治体によっては首長部局にある。私の勤めていた市では、スポーツや青少年教育、伝統文化は教育委員会で担当していた。どこの部局が担当かで運用方法が変わってきている。自治体によっても取り扱いが大きく変わる。</p>
山口委員	<p>・まず現状として学校の児童数が多く、担任の教員 1 人あたりの児童が多いと思う。先生は一人ひとりの個性に合わせて生徒を見たいと思うだろうが、見きれないのではないか。そういったところの議論はあるのか。</p>
大久保委員	<p>・国でも教員不足については議論されている。定数が決まっており教員 1 人あたりの児童数は 35 人になっている。71 人児童がいると 3 クラスになる。そういうことをきちっと見ると意外と少ない。欧米では 1 クラス 25 人から 26 人で、担任の他にサブティーチャーがいる。今、日本でも徐々に導入されてきている。ただ、この問題は国の文部科学省と財務省の話もあるので、計画だけではどうとは言えないが、この定数の改善ができれば、いろんな問題が解決すると思う。すでに 4 年前に文部科学省が先生、保護者、地域の役割分担を出している。教員の働き方改革にも繋がる。</p>
中窪委員	<p>・国の計画の中にある「ウェルビーイング」は、県の計画には明記されていないが、市の計画には入れる予定は？</p>

大久保委員	<ul style="list-style-type: none"> これから検討予定。国と県、どちらを参考にするかによるところ。10～15年先を見たときに、国の方針を参酌するのは大事だと思う。
岩館委員	<ul style="list-style-type: none"> 国はどういったものを参考に計画を決めたのか。横文字をそのまま計画にしているのが気になった。
大久保委員	<ul style="list-style-type: none"> 国際的情勢をみてだと思ふ。2022年の骨太の方針にも明記されている。横文字については脚注で説明が必要だと思う。
斎藤議長	<p>議事進行</p> <p>議事2「第3期教育振興基本計画（市）策定の進捗状況について」</p>
永倉課長	<p>説明</p>
大久保委員	<ul style="list-style-type: none"> 策定委員となっているが、まだ具体的な動きはない。今度の17日の会議から動き出すのではないかと。委員がお互いを知ろうということで地域の場所を借りて意見交換会をした。今後も策定委員会の進捗については報告していきたい。
斎藤議長	<p>議事進行</p> <p>議事3「ふじみ野市公民館運営審議会からの建議内容について」</p>
永倉課長	<p>説明</p>
内田館長	<p>「公民館事業運営の今後の展開等について～「学びの仕組み」の再構築～（建議）」資料に基づき説明</p>
斎藤議長	<p>質疑応答</p>
長谷川委員	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度の建議の際に公民館運営審議会委員として携わった。新しく公民館が出来たときには専門の方が関わるのは大事だと思う。しかし、前回の建議の際に社会教育主事の配置増についてお願いした記憶があるが、今回の建議でもその点が変わっておらず残念だった。関心をもって注視していないといけないと思った。ステラ・ウェストが新しくできたが、活用するには専門家が必要だと思う。
石川委員	<ul style="list-style-type: none"> この建議の内容については、市民に公開して良いか。
内田館長	<ul style="list-style-type: none"> 公民館運営審議会の会議は公開となっているが、現在、会議録を作成中であり、教育委員会に報告する予定。その後であれば公表していただいて構わない。

大久保委員	<ul style="list-style-type: none"> 平成15年6月に「公民館の設置及び運営に関する基準」が大幅に改正された。その中身をどう受け止めるのかが大きくかかわってくる。第3条には地域の学び拠点としての機能を発揮すると書いてあるがそうっていない。こういった基準がどれだけ建議に反映されているのかが疑問。根拠に基づいて改革を進めていかないと難しいと思う。
斎藤議長	「情報交換」進行
中窪委員	<ul style="list-style-type: none"> 講演会「学校の在り方」に参加し、横のつながりが必要だと思った。ステラ・ウエストのオープニングで市長と一緒にバンド演奏。楽しいことは大好きなので、今後もみんなの間に入っていきたいと思う。
山口委員	<ul style="list-style-type: none"> 地域のスポーツフェスティバルに参加。大井東中学校の生徒がボランティアで参加しており、スポーツを通して地域と生徒の交流が自然にできていてよかった。
千葉委員	<ul style="list-style-type: none"> 社会教育委員として平和事業実行委員会に参加している。9月30日に平和祈念フェスティバルを実施。丸木美術館岡村学芸員の講演はとても聞きやすかった。 令和8年の秋に歴史民俗資料館が閉館となるので資料館友の会も解散予定。機織り部会、古文書部会は同好会となる予定だが活動場所は検討中。
石川委員	<ul style="list-style-type: none"> 入間地区社会教育委員協議会の社会教育委員部会研修会を開催。講演会の他、社会教育委員、地域と学校、社会教育施設の3つの分科会も開催した。 市のスポーツ振興計画第2期が策定されたので、研修会を実施。パネルディスカッションではパラリンピアや「まぜこぜ運動クラブ」に取り組みされている方に登壇いただいた。楽しく活動できるようにしていきたい。
今井委員	<ul style="list-style-type: none"> 人権擁護委員では人権教室を小学校数校で開催。人権作文、人権の花にも取り組んでいただいている。先生の負担にはなるが、児童生徒が少しでも人権と向き合う時間が必要だと思っている。おおい祭り、七夕まつりでも啓発活動を実施。
江委員	<ul style="list-style-type: none"> ふじみの国際交流センターの情報誌26年間の展示歴史展を行った。相談内容の変遷がよく分かる。最初のころは食べ物やDVが多かったが、今は就学や子育ての相談や通訳の依頼が多い。ふじみ野市に住む外国人が増えていると感じる。
越川委員	<ul style="list-style-type: none"> 葦原中学校スポーツフェスタを開催した。生徒と地域の人と一緒にスポーツをするイベントで3年ぶりに開催。日頃から地域の人と交流を持つのは中学生にとって意味があると思った。子供たちも楽しそうだった。

斎藤議長	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年に学校でのプログラミング教育が必須となったことにあわせ、研究会を立ち上げた。昨年度から学校教育課でプログラミングの出前授業を実施。授業サポーターがいると良いとのことで、今年度、西公民館主催で養成講座を実施し、すでに各学校で活躍されている。今後、研究会としてはスクラッチ・ジュニア言語による低学年への授業の可能性を検討していきたい。
長谷川委員	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育アドバイザーの研修会が対面で実施されるようになった。また、コロナで中止になっていた特別支援学級での手話うたの指導が復活した。特別支援学級の出し物ができ、通常学級との交流にもなっている。
大久保委員	<ul style="list-style-type: none"> ・生きがい学習推進計画審議会2回、10月31日に素案の検討が終了し、3月末に答申の予定。教育振興基本計画策定委員会が11月17日に予定されている。
岩館委員	<ul style="list-style-type: none"> ・文京学院大学まちづくり研究センターと文化財保護係の共催で旧陸軍造兵廠の跡地転用に関する講座を開催予定。首都圏30キロ圏内の相模原市にも同様の歴史があり、記憶をどうつなげ、まちづくりにどう活かしてきたのかを研究者からお話しいただく予定。 ・大井ショッピング内で空き店舗を活用した駄菓子屋を学生と一緒に運営している。商店街の中の公民館と位置付け、社会教育の場だと思っている。中学生の読み聞かせを予定している。社会教育施設とも連携していきたい。
小澤委員	<ul style="list-style-type: none"> ・地域コーディネーターとして学校からの要望でゲストティーチャーなどを探してつなげている。社会教育課に相談しても手配が出来なかったものもあり、手間取ったこともあった。 ・地域の防災訓練に中学生が大勢来てくれて、とてもよかった。 ・町会の加入率を上げる一助となればと思い、校内に町会の掲示コーナーを設けているが活用されていない。そこで、地域と学校をつなぐコーディネーターとして、町会のおまつりの回覧を子供向けに作り直し、学校内に掲示している。子供たちが誘いあってお祭りに参加するようになれば良いと思う。
斎藤議長	「その他」議事進行
事務局 (小林)	<ul style="list-style-type: none"> 「その他」について連絡 ・次回会議のお知らせ ・人権啓発キャンペーンの実施案内
中窪委員	閉会